

上勤続者ニハ産日半分ヲ支給ス但シ原因ノ直接ト間接トヲ問ハス戦争暴動地震噴火火災其他ノ事變ノ爲ニ生シタル工場閉鎖ノ場合ハ無効トス誓一職五本ノ人カ利益ノ爲ニ有ラスシテ此等ヲ得ス退職スル場合ハ四ヶ年以上勤続者ニ限リ解雇手当ノ拾分ノ五トス此旨ニ通テ作製シ各産通テ所持ス

大正十二年十一月二十九日

(一) 第二回要求書

一 解雇者ヲ出スニ就イテノ件  
 工場管理人ハ従業員ノ承諾セシ誓約書第一項ニ揚ケタル故意ニ機械破壊云々ノ懲戒ヲ意味シタル解雇者以外断シテ解雇者ヲ出サハルコト  
 若シ夫レ以外ニ解雇者ヲ出シタ場合ハ工場主ノ聲明シタ解雇者即チ閉鎖縮少ニヨル解雇ト認メ規定ノ手当支給ノコト  
 二 岡五郎ノ件

岡五郎ハ全従業員カ温順ニシテ精励者ト認メタル又ノ今回ノ解雇ニ対シ復職許可ノ事  
 若シ不可ノ場合日給三十日分支給ノコト  
 右要求候也

大正十二年十一月三十日

全従業員一同

管理人 石山清吉 殿  
 松山重吉 殿  
 杉浦宇三郎 殿

(二) 管理人石山清吉 松山重吉 杉浦宇三郎 排斥ノ件  
 我々従業員一同ハ貴下ノ声明セラレタル解雇手当制定ニ于シ貴下カ管理人ニ對シテ委任サレタル権限ニ不了解ノ矣アリ我々従業員ハ代表者ヲ以テ其頑迷其愚智夫ハ到底我々従業員ノ安シテ其業務ニ付ク能ハサルモノ故ニ前記三名ノ管理人ヲ排斥スルモノナリ

大正十二年十二月一日